

特別支援学校で NIE に取り組む

熊本県立ひのくに高等支援学校

本校は、平成 24 年度から 2 年間、県内の特別支援学校としては初めて、NIE の実践指定校として認定されています。全国紙・地方紙を合わせて 7 社の新聞社から、1 紙につき年間 4 ヶ月の無料提供を受けながら、さまざまな取組を行っています。ここでは、そのうちの 3 つをご紹介します。

「新聞つぶやきコーナー」

管理棟から 1 年学習棟に続く渡り廊下の壁に設置してあります。生徒・職員が頻繁に通る場所を選びました。平成 24 年度後半からの取組です。

「スポーツ」「県内」「国内」「今日の『人』」の 4 種類の新聞記事を随時、係職員が掲示します。それを見た生徒や職員が、記事についてのコメントをふせんに記入して貼っていくというものです。つぶやきが 1 つで終わることはまれで、ある生徒のコメントに対して、別の生徒や職員がコメントしたりと、1 つのコミュニケーションツールとして機能しています。



平成 25 年度からは、5 番目の場所を設け、掲示する記事を生徒新聞委員会が選ぶという取組も始めました。

「新聞スクラップ」

現在、クリーニング科の 3 年生は、一昨年度から継続して「新聞スクラップ」を実践しています。クラス内での輪番で、1 冊のノートに毎日、新聞記事の切り抜きを貼り、感想や「ことばの意味や読み調べ」等を書いて、担任に提出しています。担任は、簡単なコメントを添えたいうで、記号による評価を行っていますが、それは、活動のモチベーションとなっているようです。また、帰りの会（終礼）では、自分のスクラップについて発表する機会を設けてあり、生徒の相互評価の場面ともなっています。

平成 25 年度は少しバージョンアップして、ノート 2 ページを使い、「記事の要約」欄を設け、正確な読み取りのための一助としています。



HAPPY NEWS 2012 特別賞受賞！

平成 24 年度の夏休みには、全校生徒に NIE に関する宿題を課しました。新聞を読んで、心が温まったり、勇気づけられたりした記事を切り抜き、その理由を 400 字以内でまとめるというものです。生徒たちは真剣に取り組んでくれ、全生徒分の切り抜いた記事とコメントを、日本新聞協会主催「HAPPY NEWS 2012」の「切り抜き部門」に応募しました。個人単位での受賞はなりませんでした。全校生徒での取組を評価していただき、平成 25 年 4 月 5 日に特別賞を受賞することができました。全国 57 校の受賞の中で、特別支援学校としては本校のみでした。

